

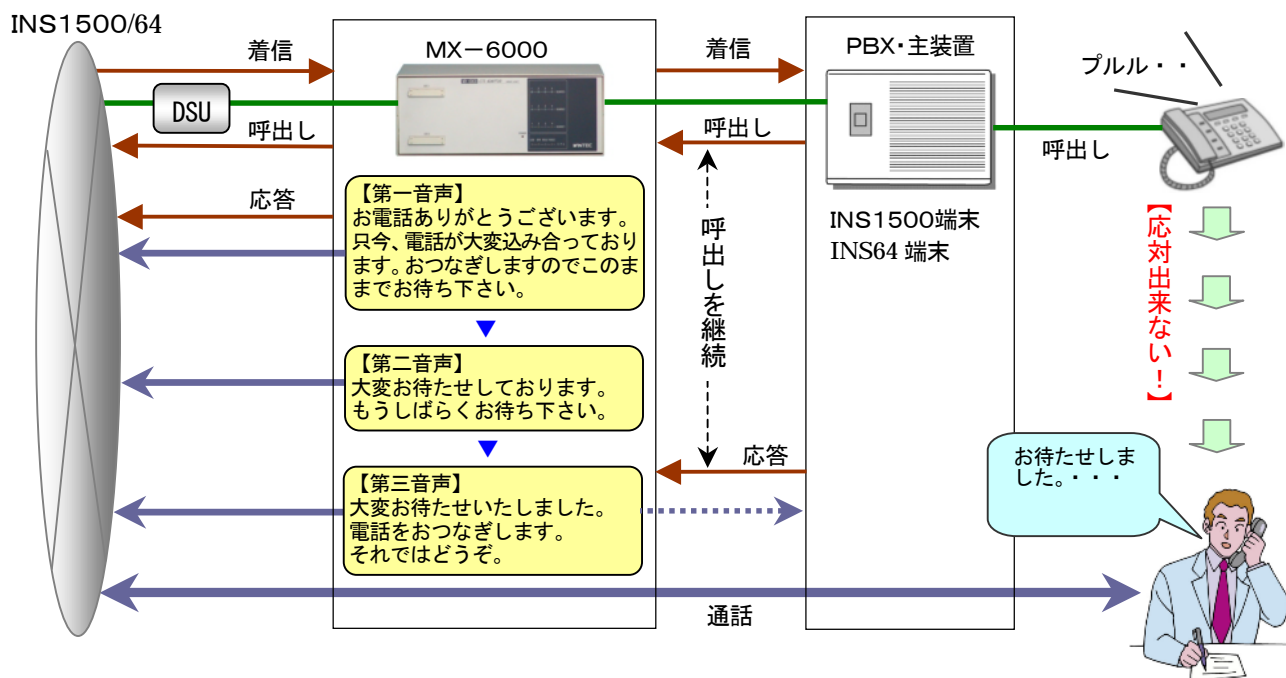
MX-6000による着信お待たせシステム

着信に対し指定された時間内にオペレーターが応答出来ない場合、後位PBXへの呼出しを継続したまま、MX-6000が自動応答。オペレーターが応答するまでお待たせの案内メッセージを流します。

※パラメータ設定により「PC制御動作」と、PC不要の「パラメータ動作」が選択可能です。

※INS1500回線、INS64回線（U点、S/T点）およびアナログ回線に対応します。

（アナログ回線の場合は、別途アナログ内線ボードが必要です。）



■パラメータ動作

パラメータ設定の内容に従い動作します。PCからの制御は不要で、MX-6000単体で動作します。案内音声は、以下の音声を提供いたします。

- 第一音声**：「お電話ありがとうございます。 只今電話が大変混み合っております。お繋ぎしますので、このままお待ちください。」
- 第二音声**：「大変お待たせしております。もうしばらくお待ち下さい。」
- 第三音声**：「大変お待たせいたしました。電話をお繋ぎします。それではどうぞ。」

※第二音声は、後位PBXが応答しない場合、設定時間経過後に再度再生されます。

※第二、第三音声は、再生しない設定が可能です。

※音声再生中に後位PBXが応答した場合は「再生中断し即接続」「再生完了後に接続」を指定出来ます。

※全ての音声は、お客様にて自由に変更可能です。

※案内音声は、MX-6000本体内部フラッシュROMに予め登録しておく必要があります。

※案内音声作成・編集・登録ツールは標準で添付されています。

※案内音声再生中以外は、「無音」「呼出し音（RBT）」「保留音」「外部入力音」を指定できます。

※MX-6000を使用したCTIアプリケーションを変更する事無く運用する事が可能です。

■PC制御動作

MX-6000着信応答後の案内音声再生、後位PBX応答後の双方向通話指示等を全てPCアプリケーションより制御しますので、お客様オリジナルなシステムを構築する事が可能となります。

※PCアプリケーションが起動していない場合は、MX-6000は着信応答しません。